

result_extractor.pyの使い方

開発目的

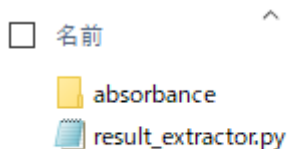
いちいち吸光度測定したcsvファイルのデリミタを変更して抽出するのがめんどくさかったので自動化することにした。

使いかた

pythonがインストールされていることが前提条件。 Windowsで実行する場合、

```
py result_extractor.py (csvの入ったフォルダ名)
```

と実行する。例えばフォルダとスクリプトが



という位置関係にあるとする。このときは

```
py result_extractor.py absorbance/
```

と入力して実行すること。

すると、

```
Be about to search: (csvの入ったフォルダの絶対パス)  
実行すると元ファイルに破壊的変更を加えます。 初回実行時はバックアップを取ることをおすすめします。  
Enterキーを押下してください。
```

と表示されるのでEnterキーを押すと処理が始まる。

抽出されたデータは元のファイルに上書きされるので、計測ソフトの仕様変更が行われた場合ファイルを破損させてしまう可能性がある。研究を始めて1回目の実行の際は必ず一度は適当なデータで試してみることをオススメする。

2022/02/01. 5年システム制御情報工学科 武井 冬馬